

2018  
10

# やさしろ

429

毎月1回発行 社地区全世帯に配布



## P2、3 岡山真備地区から緊急レポート

- P4 健康麻雀を楽しむ
- P5 特集「人」故三上一治さん
- P6 連載「ペンリレー」香川卓也さん
- P7 社句会、社川柳会
- P8 9月行事予定、主催事業

やさしろ公民館で毎月第1・第3水曜日に「社地区高齢者健康麻雀教室」が開かれています。その内容を紹介します。健康麻雀は「健康維持、老化防止、認知症予防」に最適で脳の活性化に効果があるといわれています。あなたも参加してみませんか。(2ページに関連記事)

健康麻雀を  
楽しもう！

2018 OCTOBER 10 行事予定

- 🎵 コールやさしろ 9:50~
- 📖 書道教室 18:30~
- 🏃 3B 3B体操 13:30~
- ♟️ 囲碁将棋クラブ 19:00~
- 🗨️ 版画教室 19:00~
- 🎧 サンプラー会 20:00~
- 📖 しゃぼん玉会 19:30~
- 💖 なごもう会 13:00~
- 🎨 色紙に書こう会 9:30~
- 👁️ すみれ会 13:30~

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
31	1 やさしろ卓遊会9:30~ 社句会14:00~	2 給食サービス4班 9:00~ 老人クラブ13:30~	3 老人クラブ9:30~	4 💖	5 🎵 健康づくり推進員 19:00~ <small>社会教育推進大会のため 事務室は終日閉室</small>	6 GOGOやさしろ塾 9:00~
7	8 体育の日 シンセオケ12:00~	9 🎨 3B 🎧 福祉協力員 視察研修9時出発	10 🗨️ 🎨	11 💖 体育部長会 19:00~ <b>手芸教室13:00~</b>	12 🎵	13 社食推 (大谷・西福守町・和田) 9:00~
14 シンセオケ9:00~	15 やさしろ卓遊会9:30~	16 🎨 給食サービス5班 9:00~	17 老人クラブ9:30~ 社会部担当者会 19:00~ <b>健康づくり教室 9:30~</b>	18 💖 選句会9:30~ べっ運営委員会 19:30~	19 🎵 川柳会13:30~	20
21	22 交通安全教室 18:30~	23 🎨 🎧 <b>出前講座13:00~</b>	24 🗨️	25	26 🎵 民児協定例会 19:30~	27
28 べっやさしろ ハロウィン9:00~	29 社会部長会19:00~	30 🎨 3B 🎨	31	1	2	3

公民館主催事業にご参加下さい TEL.0858-28-2155 公民館主催事業

### 主催事業 和紙でランプシェードを つくってみよう!

和紙を使ってオリジナルのランプを作りませんか? あおや和紙工房の方のご指導で作ります。ご希望の方は、10月15日(月)までに社公民館までご連絡ください。

☆期 日 10月23日(火)  
☆時 間 13時~  
☆場 所 社公民館  
☆参加費 2000円  
(作品は和紙灯り展にも出展します)  
☆募集人数 先着13名



### 社地区文化祭のお知らせ

実りの秋がやってきました。芸術の秋ですね。社地区の文化祭を開催します。

☆期 日 11月11日(日)  
☆時 間 9時~15時  
☆場 所 社公民館  
☆内 容

**今年は物づくり体験コーナーがあります。  
参加して文化に親しみましょう!!**

- ★社地区住民による作品の展示
- ★大谷茶屋有志による餅つき
- ★販売・物づくり体験コーナー
- ★健康に関する各種測定
- (ガラスで作るマドラー、ハーバリウム、そば打ち体験)
- ★減塩食試食コーナー
- ★各団体による屋台等
- ★喫茶コーナー
- \*詳しくは、チラシをご覧ください。たくさんの方のご来場をお待ちしております。

やさしろ公民館報 429号 平成30年9月30日発行 編集発行/社公民館・館報専門委員会

鳥取県倉吉市国分寺74-1 TEL. 0858(28)2155 FAX. 0858(28)6031

社公民館 HP <http://社公民館.com> Email [koyasiro@ncn-k.net](mailto:koyasiro@ncn-k.net)

死者50人 岡山県倉敷市真備地区

# 浸水被害の恐怖

ことし7月、西日本を襲った豪雨は、洪水や崖崩れを引き起こし、200人以上が死亡、数十人が行方不明という大災害となりました。中でも岡山県倉敷市真備町は最も被害の大きかった地域で50人が亡くなりました。4分の1以上が浸水した真備地域に避難指示が出されたのは、堤防が決壊するわずか4分前だったことも明らかになっていきます。

豪雨災害直後の真備町にボランティアとして災害支援に行った倉吉市防災士の川口さん(大谷)に、災害の現場をレポートしていただきました。

## 突然の目を覆いたくなる光景

視覚障がい者の方からの支援要請があり、真備町に数日間行ってきました。途中通行止めの道路が多数あり、普段の2倍の4時間もかかりました。軽トラックに真水200リットル。スコップ。マスク。消毒用布等を積んでいきました。着くと、目を覆いたくなるような光景がありました。川には数えきれないぐらい大木が根こそぎ倒されドミノのように重なり倒れていました。大量の濁流が一気に流れたことが想像できます。

家につくと、4mの水に2日間つきり、新築2

ヶ月の家も取り壊すということでした。隣のおば

あさんは轢死だそうです。「正確な情報を速く共有できたら助けることができたのに。」と肩を落とした。激しいショックを受けると、涙すら出ないのが現実のようです。

鼻を突くような臭い。畳一枚が80kgにもなる

家の中の物を出すことになりましたが、水に浮かるとはこういうことかと思つことが多々ありました。まず、匂いです。下水や汚水につかっていたせいか、鼻を突くような匂いです。また、畳も一枚が80kgにもなり、4人がかりでないと運べません。いろんな所から水が出てきます。何回も何回も水出して、インドレスです。

## 水に浸かったら、捨てるしかない

隣の家では、生後2か月の双子の赤ちゃんを抱いたお母さんがいらつしゃいました。ご両親はショックで隣の町に病氣入院。御主人はお仕事。赤ちゃんを抱いては何もできません。そこで私たちが手伝つことになりました。タンスの中の晴れ着

怒りや悲しみを誰かにぶつけないとおさまらない  
道路はそついつと災害「ミ」で埋め尽くされ、道路幅を狭くしています。軽トラックもやっと一台が通れる広さです。しかしお互いに譲り合い、気持ちよく通れました。しかし、発災後は、怒りが飛んでい

## 見返りを求めないボランティアの行動

その中で、災害「ミ」を広場に持って行った時に感動する体験をしました。  
あるお母さんが、小学生が帰ってくるまでの数時間、トラックからの「ミ」を下す手伝いをされておられました。笑顔で気持ちの良い挨拶をされ、とても心が癒されました。また、夜勤明けの若者が、「家にいても暇だから手伝いに来ました」と言い、大きな重い「ミ」を下ろしてくれました。  
加えて、福岡県からいらしてもたつてもおられないので、会社は年休を取つて来ました。と、元氣よく働く青年がいました。皆さんに共通していることは、<sup>①</sup>当事者意識を

## 人の心にドンドン伝わる素敵な体験

人から言われてではなく、また見返りを求めない行動は人の心にドンドン伝わり、「お互いに生きていてよかった」という気持ちになります。  
「ボランティアをする」と本当にはまる。「どう

ことが少し分かったような気持ちになりました。「ボランティアする」とはボランティアされること。」  
私もこのような素敵な生き方をしたいと意を強くしました。

瓦礫を運ぶトラックが連なる道路



## 岡山真備地区 災害ボランティア に参加して

大谷副公民館長(倉吉市防災士)川口誠



瓦礫の山があたり一面にひろがる



「ミ」下ろしを手伝っていただいたお母さん

# 認知症予防に効果！「コミュニティづくり」にも貢献 健康麻雀にご参加下さい！ 社地区高齢者健康麻雀教室

「健康維持、老化防止、認知症予防」に役立つゲームとして「健康麻雀」が脚光を浴びています。やしろでも社地区老人クラブ協議会(中林正樹会長)が麻雀教室を月2回開催しており、老人クラブの会員以外の地区民にも広く参加を呼びかけています。

社地区老人クラブ協議会では、平成28年10月から、原則毎月第1・第3水曜日「社地区高齢者健康麻雀教室」を開催しています。

「健康麻雀」は、「お金を賭けない、お酒を飲まない、煙草を吸わない」をモットーに、「自分に敵しく、人に優しく」に基づく競技マナー20カ条を掲げ、守るべきマナーと禁止事項を明確にしたフェアプレーを前提とする競技です。

また、ゲーム中においては、常に目・耳・口を使い競技相手の動作に注目しながら指先を断続的に動かし、終始頭脳を使うことから、「健康維持、老化防止、認知症予防」に最適で脳の活性化に効果があるといわれ、近年、高

齢者の福祉事業として、自治体が主催して、「健康麻雀教室」を開催しているところが多くなってきました。

なお、鳥取県及び鳥取

県社会福祉協議会が主催して毎年開催されている「因伯シルバー大会」に「健康麻雀」も実施種目となっており、全国健康福祉祭(ねりんピック)出場場の道に繋がっているところと、社地区内の60歳以上の方で、老人クラブの会員だけでなく会員外の方も参加できますので、皆様の多数のご参加をお待ちしています。

▽開催時間 いずれも、9時30分～16時  
▽場所 社公民館  
▽参加料 1人1回100円(高齢者健康麻雀教室の運営費)

▽運営・ルール ①運営主体は社地区老人クラブ協議会ですが、参加者の協力で行います。

②ルールは、「因伯シルバー・ねりんピック健康マージャン競技規定」に順じて行います。

▽その他 ルールがよく解らない方で、麻雀を覚えてみたい方が4人以上おられましたら、開催期日に

指導いたします。

▽問合せ先 社地区老人クラブ協議会会長・中林正樹(上神48-1) 電話 22-8324 / 携帯 090-6843-9640

※10月は3日(水)、17日(水)に開催予定です。

ありがとうございました

(金一封)

梶井 輝正様(大谷)  
(故)母 壽恵さん  
九十三歳

社公民館  
施設充実費として

## 第33回やしろ五輪まつり決算報告

■ 収入の部		■ 支出の部	
項目		項目	
寄付金		五輪供養	95,000
(自治公関係)	1,035,000	奉納演芸	
寄付金		子ども広場謝金	179,752
(企業関係)	578,000	協力団体等	160,000
市補助金	450,000	司会者	5,000
雑収入	185,393	広告宣伝費	40,800
繰越金	237,403	会場設営	281,925
合計	<b>2,485,796</b>	原材料費	331,298
		抽選会	112,600
収入額 - 支出額 = 差引合計		機械借上げ	399,170
2,485,796 - 2,217,351 = 268,445		事務費	47,545
		食糧費	327,013
		備品費	0
		予備費	237,248
		合計	<b>2,217,351</b>

\*268,445円は次年度へ繰り越し



第33回やしろ五輪まつり(主催/社地区振興協議会・社公民館)の決算がこのほどまとまりましたので、報告させていただきます。皆様のご協力により、昨年とほぼ同様の繰り越し金がありました。

## 社地区の公民館活動に関わって22年 三上一治さんのやしろの足跡を記す

先月、急逝された社公民館長・三上一治さんは「やしろに人あり」にふさわしい足跡をやしろに残した人でした。数年間、ともにやしろを支えた前館長の門脇志伸さんに、三上さんの活動を振り返っていただき、彼の残した足跡を記し、その功績を讃えたいと思います。

故三上一治社公民館長は、社地区の皆さんが

ご存知の通り様々な場面で活躍されました。

### やしろ五輪まつり 実行委員長として

平成24年より地区振興協議会副会長として地域振興に自治公民館協議会と共に推進され、平成28年からやしろ五輪まつりの実行委員長として、近年は組織を見直し、専門性と継続性(次世代育成・人材発掘)を大切にしながら新企画を取り入れたまつりの成功に寄与されました。

### 体育振興協議会 会長として

そして、体育振興協議会では平成22年から会長として体育的な行事は体振の総力をあげて活動されました。

平成17年から開催されたふれあい健康ウォークを引き継がれ自治公役員



「ふれあい健康ウォーク」  
2013年10月21日

### 秋喜新町での 三上さんの活動

今年5月の館長就任あさいつの中で三上さんは「22年間社地域の事業活動に参画してまいりました」と書いています。

秋喜新町に自治公民館が設立されたのが平成6年ですから、翌々年から新設の自治公民館の一員として社地区の活動に参加し、そのまま様々な地域活動に長く関わって来たことになりました。

当時の彼は働き盛りで、意欲的でした。特に秋喜新町自治公民館長に就

協力のもと現在に至っています。

### ペー・やしろの 企画・運営

また、やしろ歩こう会(河本時夫会長)の立ち上げ、サロン芸能大会・敬老会・地元の夏まつり等々の司会や出演の姿は今でも鮮やかに目に焼き付いています。

任してからは、事業を見直し、夏祭りの子ども神輿、春祭りの実施などを企画・実行しました。大雨の際、水位があがって土嚢を積んだこともある町内を流れる輪王寺川の改修を陳情し、通学路を安全な同川沿いに変更したのも、彼の功績です。

そのほか防災マップづくり、サロンの立ち上げ、老人会の結成などにリーダーシップを発揮し、現在の秋喜新町の自治活動の基盤を作りました。

ラジオ体操には毎回参加し、最近では児童の通学に随行していました。



除雪機を運転する三上さん  
2018年2月6日 未明 国府橋横断歩道にて



特集  
やしろに人あり

故  
三上一治さん  
倉吉市秋喜 享年 67 歳



お気に入りだった写真 2016年5月18日

# 社の仲間と いきいき たのしむ みんなの広場



## ハロウィン party 開催のお知らせ

今年もペっ! やしろ主催ハロウィンパーティを下記の日程で開催します。仮装しての参加大歓迎です!

☆日時 10月28日(日) 9時~12時30分

☆内容 楽しいゲーム盛りだくさん! 仮装して遊びに来てね!

軽食・参加賞もあるよ!

☆参加費 無料

☆申込み切 10月16日(火)、社公民館(☎28-2155)まで



## ビュッテ投げても下手んく!? 社地区老人クラブペタンク大会

9月2日(日)に社公民館多目的広場で老人クラブのペタンク大会を開催しました。参加は、10チーム30名と賑やかな大会となりました。

ペタンクは目標球(ビュッテ)に金属製のボールを投げ合つて、相手のボールより近づけることで得点を競つというゲームです。

社地区でも意外に古くから行われておりますが、この日に初めて競技する人もありました。

【成績】  
▽優勝 上神(中林正樹・米原与志美・森脇喜好)  
▽準優勝 和田A(加藤勇・加藤洋之輔・西村聡)  
▽3位 西福守町(佐々木俊之・佐々木倫子・伊佐田達也)

「カーリングみたいなのルールで意外に面白い」など、参加者は競技の楽しさを実感していました。

## 主催事業 健幸づくり教室

体力測定をします。自分の今の体力を測定して、日々の健康づくりの参考にしませんか?

☆期 日 10月17日(水)

☆時 間 9時30分~

☆場 所 社公民館

☆内 容 握力測定・30秒椅子立ち上がり・開眼片足立ち・長座体前屈

☆共 催 うつぶき地域包括支援センター・保健センター・長寿社会課

## 社句会 247

雨小止み秋蝉とと声を上げ  
月光に無き彩競い大花火  
目を皿に一網打尽菜虫とる  
老いの身をいやすが如く虫時雨  
裏庭の紫苑高々咲きにけり  
色付きし早稲の穂波のうねりかな  
(十月の歳時記より:西尾 良子選)

十月や日程表に余白なし  
菊の酒人の心をくみて酌む

今橋 浩一  
星野 立子

吉田やす子  
西尾 良子  
早田 圭吾  
村本普喜子  
伊藤一七子  
永見 松明

☆10月は暦の上は「晩秋」に入ります。前半は秋の長雨が続く地方もありますが、後半は比較的良い天気が続きます。野山は紅葉に彩られ散策が最適です。夜が長くなるので、「夜長月」を略して「長月」・「菊月」とも呼ばれます。灯火や月光、虫の音、雨の音などにも、しみじみと秋の思いを深めましょう。

☆11月11日は社公民館の文化祭、次回、社句会は、10月1日(月)午後2時より社公民館です。



ペンリレ  
NO.328

たった一人で全てを演じ切る、究極の話芸、「落語」。師匠は、「日本の話芸」、「お笑い演芸図鑑」などNHKの番組です。申し遅れました私は芸名「古今床 今一(ことごと)いまいち」と申します。今年はやしろ五輪まつり、地元の夏祭り、去年は社地区敬老会などに出演しました。



## 足つぼで健康チェック

社公民館の主催事業「健幸づくり教室」足つぼマッサージで元気になろう〜」がこのほど、社公民館で行われ、参加者は日頃じっくり観察する事のない足裏を観察・マッサージして、健康状態をチェックした。

参加者の声  
初めての足つぼマッサージ体験。不安とドキドキでの参加。小林和子先生の軽やかなトークで、とても分かりやすく指導してもらい、痛いながらも、楽しい時間が過ごせました。自分の身体の調子が足で分かるなんて☆人間の体って不思議! ミラクル! ちよっと勉強しようかなって思いました。(参加者 T・T)

## 「落語」

落語を始めたきっかけは、平成28年の鳥取中部地震の後に中部地区復興の一環として、無料の落語会が何度か開かれました。今まで一度も生の落語を見たことなかった私は、プロの落語家さんの迫力、演技のうまさ、圧迫され、凄い! これが本物の落語なんだと感服させられました。

香川 卓也 (秋喜)

来るんじゃないか、と思つてしまつたのです。時には演目、目の前に子どもが来て話かけられたり、終わった後に、滑舌が悪いとの指摘を受けたり、色々ありますが、これからも自己研鑽して行きたいと思ひます。

出演依頼をお待ちしております。  
次回は風爐田潤さん(福光)です。

## 社川柳会 387

「粗品」  
粗品だけゲット女房意気揚々  
粗品ですもらつた箱をそつと開け  
粗品でも開けて見るまでわくわくと  
遠くから送る粗品の温もりが  
オープンだそれ行け粗品ゲットする  
手作りにかかよわすお付き合ひ  
時節過ぎ粗品の影も薄れつ  
粗品にも気持ち通わす宝物  
控えめに粗品と書いて贈り物  
朝も晩も名入りタオルで顔を拭く  
奮発しほんの粗品とそつと出す  
粗品でももらえるだけで有難い  
ほんとうの粗品頂くこともある  
サービスの粗品に引かれ痛い目に  
粗品です誰も書いてる慎ましく

佳代子  
春優  
けいこ  
かすえ  
すみれ  
正  
シゲヨ  
雄大  
登美子  
哲夫  
理子  
みよこ  
吹苑  
一〇九三  
義ちゃん

☆次の課題は「食べる」「ちよこちよこ」です。10月15日(月)までに公民館へお届け下さい。なお10月19日(金)午後1時30分より川柳会を開きます。

## 編集雑感

私が館報の専門委員になつたのはのつきあいは十数年。思えばよく話しよく飲みました(喧嘩も!)。「孤独」を嫌い、「仲間」と共に有り、常に「青春時代」を生きているようでした。彼が支えたコミュニティ活動が崩れることのないよう「仲間」と協力し、友情に添えていきたいと思ひます。(康)